

講評



審査委員 一本木蛮

まず KAWAII とイケメンは正義!なので見た瞬間から引き込まれると同時に、あまり目にする事のないケモノスタイルの作品に心を奪われました
ヒトの都合で飾られ美しく可愛い籠の鳥・コバトというヒロインをワイルドなカラスや野生の鳥たちが羽ばたかせるシーンは胸を打たれました
ヒロインのコバトが作中一言のセリフもなく奮闘するので、読者は自分に重ねやすいのかなとも思います
職業・環境・立場・メンタルと、がんじがらめになっている現代人はコバトに自身を重ね黒く美しい羽根を持つカラスの王子が「私を自由に広い世界に連れて行ってくれないかな」と思うことでしょう
圧倒的なキャラクターの魅力と、丁寧かつダイナミックで美しい描画。
こんな作品を目にする機会に恵まれたことに感謝します
この作品の続きと筆者の新作をとともともとも楽しみにしています!

「風来鳥と籠入り娘」(最優秀賞、ブラジル)

本作は、川に棲み不思議な力を持つ存在を知った少年が、願いを叶えてもらうためのエサを差し出していく中で、凄惨な結末へと至る過程を描いた物語です。裕福とは言えない生活の中で病気の母を案じ、当初は清貧さを保っていた少年が、次第に誘惑に抗えなくなり、最悪の事態に進んでいく描写が、丁寧に積み重ねられています。古今東西の民話で繰り返されてきた「願いと代償」という主題を、教訓に寄せすぎることなく、ダークなホラーとしてアップデートさせている点が非常に印象的でした。舞台となる村の湿り気を帯びた空気の描写も、不安を静かに増幅させています。一般に賞選考として評価の難しいホラージャンルにおいて、本作は選考委員の高い支持を得ました。恐怖描写にとどまらず、その先にある人間の業まで描き切った点が、ジャンルの壁を超え、高い評価を得られた理由でしょう。

ご受賞おめでとうございます。今後の国内外でのご活躍に期待します!

「ボンボンバンバン儀式」(優秀賞、ベトナム)



審査委員 岸本憲治

もう10年ほど前になりますが、小学館の国際部から台湾に誘われたことがあります。その理由が「台湾には絵がうまい作家が多いけど、指導ができる編集者がいない」というものでした。最近の台湾には、ガオイェンさんはじめ、多くの才能が登場し、独自の地位を築いているのを見ると隔世の感があります。そして今回の受賞作『アミ族の台所』(審査時は『山の料理人』)は、単に「技術的に高い」とか、「国際色豊かである」とかの次元を超えて遂に、「漫画的にセンスがある!」にまで達していると思うのです。冒頭の緊迫感を伝える構図および演出、2話目の主役ふたりの会話を、料理のつまみ食いを進めるアイデア、全体を通して当時の日本と台湾の関係をしっかりとらえる姿勢、抑制されたラスト、どれもまさに、「センスがいい!」です。作者の南南日さんは人物の描き分けや、時制の分かりやすさなどを意識すると、河合克敏さん(『帯をギュッとね!』)のようになるかもしれません。

「アミ族の台所」(優秀賞、台湾)



審査委員 堀靖樹

大作です。とても面白かったです。ゲームに夢中になる若者というのは万国共通。異世界への逃避の一方で何かを成す時はその犠牲を伴う現実の厳しさ煩わしさが描かれていて、その対比が素晴らしい。「大人になるとは?」というテーマがあるように自分には読み取れました。しかし、作者の思想を押し付けることなく最後まで軽やかに楽しく物語に引き込む作劇はとても勉強になりました。絵の技術も素晴らしい。一つ注文しているのなら登場人物のアップが多いことが気になりました。異世界と現実の世界観をもっと大きなコマでロングで見せていただけたら画面の奥行きがさらに感じられると思います。最初に戻りますが、ゲームに夢中になり現実逃避をしていた主人公が現実でほろ苦い体験をし大人になっていく様はとても共感が持てます。今後どうなるのだろう?と物語が終わった後も想像が膨らむ素晴らしい作品です。勉強になりました。ありがとうございました。

「クォーター・ライフ・クライシス」(優秀賞、サウジアラビア)



審査委員 森川ジョージ

第19回 日本国際漫画賞授賞式

THE 19TH JAPAN INTERNATIONAL MANGA AWARD

日本国際漫画賞は、海外への漫画文化の普及と漫画を通じた国際文化交流の促進を目的としています。2007年の創設以来毎年、優れた漫画作品を創作した海外の漫画作家を顕彰しており、第19回は110の国・地域から過去最多となる738作品の応募がありました。

Japan International MANGA Award

第19回 日本国際漫画賞

総評

今回の応募作は計738作。実に様々なドラマの世界が二次元上に繰り広げられていて、「漫画で描けない世界は無い」という実感が迫ってきました。

「風来鳥と籠入り娘」は擬人化された魅力的な鳥のキャラクターたちがアイデンティティ確立のために戦うドラマチックな物語。

「クォーターライフクライシス」これは女性の生き方を問う社会的テーマをワクワクするドラマで見せてくれました。

「ボンボンバンバン儀式」は現代社会の青年の生きづらさを正面から描いた問題作でとても読み応えがあります。

「アミ族の台所」は、少数民族の伝統を守り生かす静かで確かな意思を感じさせてくれました。

みなそれぞれジャンルやテーマは違っても共通点は「作者の熱意」です。

この日本国際漫画賞は、国籍も習慣も環境も違う世界中の人たちが、同じ感動を分かち合える素晴らしい試みだと、改めて感じた選考会でした。



審査委員長 里中満智子

- 第19回日本国際漫画賞実行委員会
 - 実行委員長 茂木敏充 (外務大臣)
 - 実行委員 黒澤信也 (国際交流基金理事長)
 - 白石さや (東京大学名誉教授)
 - 杉山恒太郎 (㈱ライトパブリシティ代表取締役社長)
 - フレデリック・L・ショット (通訳/翻訳家/作家)
 - 丸澤滋 (小学館常務取締役)
- 第19回日本国際漫画賞審査委員会
 - 審査委員長 里中満智子 (漫画家)
 - 審査委員 一本木蛮 (漫画家)
 - 岸本憲治 (元漫画雑誌編集長)
 - 堀靖樹 (元漫画雑誌編集長)
 - 森川ジョージ (漫画家)



外務省

Ministry of Foreign Affairs of Japan



Japan International MANGA Award

第19回 日本国際漫画賞

第19回 日本国際漫画賞 受賞作品・作品紹介

Winged (風来鳥と籠入り娘)

作者: Laica Chrose (黒瀬来華) (ブラジル)
授賞式参加者: Laica Chrose (黒瀬来華)
プロフィール: 日本政府の国費留学生制度を通じて留学。東京藝術大学にてデザイン科の学士号及び修士号を取得。サイレントマンガオーディションにて4度の受賞歴あり。第25回コミックゼノン漫画大賞にて佳作を受賞。

あらすじ: 害鳥として忌み嫌われるカラスと、愛玩されながらも籠に囚われた白い観賞鳩。運命的に出会った対照的な二羽は、自由の真の意味を求めて、危険に満ちた外の世界へと旅立つ。

言語: 英語
Laica Chrose



第19回 日本国際漫画賞 受賞作品・作品紹介



Anzuelo (釣り針)

作者: Emma Ríos (スペイン)
言語: 英語
Emma Ríos



Perfeddion (パーフェディオン)

作者: Dani Bermúdez (スペイン)
原作者: Fidel De Tovar (スペイン)
言語: スペイン語
Dani Bermúdez, Fidel De Tovar



Retour à Tomioka (富岡への帰り道)

作者: Michaël Crouzat (フランス)
原作者: Laurent Galandon (フランス)
言語: フランス語
Retour à Tomioka / Laurent Galandon, Michaël Crouzat (c) Jungle, 2024



La Boutique d'Artefacts (魔法道具店の日常)

作者: Pacha (フランス)
言語: フランス語
© Pacha - KANA (Dargaud-Lombard s.a)



大仙術士 李白 (8) (大仙術士 李白 (8))

作者: 葉明軒 (台湾)
言語: 中国語
© 葉明軒 2025 / KADOKAWA TAIWAN CORPORATION



أزمة ربع العمر (Quarter Life Crisis)

作者: Meeda (サウジアラビア)
授賞式参加者: Meeda
プロフィール: アーティスト、作家、イラストレーターとして過去複数のプロジェクトに携わり、2021年よりマンガ・アラビアにてプロとしてマンガ制作に従事している。

あらすじ: アマルは20代半ばの若い女性で、25歳の誕生日までに夫を見つけなければならないという家族や社会からのプレッシャーから気を紛らすために、バーチャルなファンタジーの世界に現実逃避している。

言語: アラビア語
Manga Arabia



Bong Bong Bang Bang (ボンボンバンバンー儀式)

作者: Lúong Minh Quang / Lang Huynh (ベトナム)
原作者: Vũ Đình Lân (ベトナム)
授賞式参加者: Vũ Đình Lân
プロフィール: 15年前に漫画を描き始め、2014年に初作品を発表。現在はライトコミックスタジオの創設者として、20名の漫画家・ウェブトゥーン作家を擁し、パートナー企業向けに年間数千ページに及ぶ漫画・ウェブトゥーンを制作している。同時に数多くのオリジナル作品も手掛けている。

あらすじ: その日、アンは偶然にもクラスメートに関する恐ろしい秘密を発見した。石の橋の下には、犠牲の儀式を行う者に対して富を授ける謎の力が存在していた。捧げる物の鮮やかさと大きさが大きければ大きいほど、得られる報酬も大きくなる。もしあなたがその立場なら、どこで限界を引くだろうか? カエル、ネズミ……鶏? それともさらに大きなもの?

言語: ベトナム語
Light Comic studio

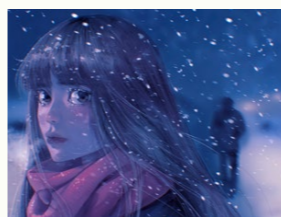


Mararum: 山間料理人 (アミ族の台所)

作者: 南南日 (台湾)
原作者: 好旅文創 GoodTrip Creative (台湾)
授賞式参加者: 南南日
プロフィール: 漫画家。人々を観察し描くことが好きで、そこから時代を読み解き、多角的な視点で世界を探求している。作品を通じて読者の皆様と心を通わせ、共鳴し合えることを大切にしている。2024年、単行本『アミ族の台所〜おいしいは山にある』を出版。

あらすじ: 第二次世界大戦中の台湾・花蓮港。アミ族の少女パナイは、日本人家庭で家政婦として働く。物資不足の中、彼女はアミ族の食材と独自の工夫で、日本人家族を癒やす特別な料理の数々を生み出す。刺蔥を使った玉子焼きや、月桃の花びらを使った天ぷらなど、故郷を想わせる味は家族の心を温める。そんな中、パナイは日本人警察官信介と出会い、新たな感情を抱き始める。戦時下の台湾で、料理を通して人と人が繋がる、静かな恋の芽生えを描いた物語。

言語: 中国語
©The Nature Chef/Nananrih, GoodTrip Creative Ltd./Gaea Books



DELIRIUM (錯乱)

作者: goroweko (ロシア)
言語: 英語
goroweko



RKKG rak khwai god khwai (水牛を愛し、水牛を抱く)

作者: Pichet Wattanawessakorn (Garun) (タイ)
言語: タイ語
©Garun



達利書店 (ダリ書店)

作者: Pen So (香港)
言語: 中国語
PEN SO ARTLAB



失败的我被放上置物架 (棚に置き去り、失敗作のワタシ)

作者: CHO CHI HO-JERRY (中国)
原作者: CAI JIE-JACKY (中国)
言語: 中国語
Jerrycho Workshop Limited & JACKY CAI WORKSHOP LIMITED



三脚鴨 (三本カラス)

作者: Linus Liu
言語: 中国語
Liu Kwong Cho



奨励賞 (黎明前的回聲 (夜明け前の残響))

作者: 狼七 (Lang-Chi) (台湾)
言語: 中国語
"THE ECHO BEFORE DAWN" © 2024, Lang-Chi, Fisfisa Media Co., Ltd.

